

【西日本広域豪雨復興支援ファンド】 株式会社こんぴら堂に対する投資実行について

株式会社地域経済活性化支援機構のファンド運営子会社である REVIC キャピタル株式会社が、ロングブラックパートナーズ株式会社と共同で運営する「西日本広域豪雨復興支援ファンド」(以下、「本ファンド」という。)は、株式会社こんぴら堂(以下、「こんぴら堂」という。)に対する投資を実行しましたので、お知らせいたします。

こんぴら堂は、1961年12月に「こんぴらさん」の愛称で知られる金刀比羅宮(ことひらぐう)を中心とする観光地・香川県の琴平町に設立され、「灸まん」の名称で親しまれる和菓子の製造・販売を行っています。現在は、和菓子のみならず、うどん店(「灸まんうどん」)、和田邦坊氏(※)の美術館(「灸まん美術館」)、所有する不動産の賃貸など、地元香川で複数の事業を展開しています。

しかし、新型コロナウイルス感染症の影響で観光客数が減少し、和菓子の販売減少や賃貸ホテル(以下、「本ホテル」という。)の運営委託先撤退等の大きな打撃を受けました。感染症の収束に伴い地域への観光客数は回復したものの、本ホテルは老朽化等の理由から閉館が続いていました。

そのような中で、地元香川県を中心にホテル運営事業を展開する穴吹エンタープライズ株式会社から、大規模改修を前提とした運営受託の提案を受け、こんぴら堂は地域金融機関の支援を得て本ホテルのリノベーションを行うこととなりました。

改修後は、「UDON na HOTEL 琴平」として、「讃岐ライフスタイルホテル」をコンセプトに、釜揚げうどんや地酒・地ビールなどを味わえる「UDON BAR」、昭和レトロな大浴場、ロフトベッドルームなどのカジュアルな客室、1部屋限定で壁一面にうどんの絵をあしらったコンセプトルーム「UDON ROOM」、和田邦坊氏の作品を展示したギャラリー喫茶などを有し、地域の文化や歴史、暮らしにエンターテインメントを融合した、讃岐の世界観を体感できる新たな観光拠点となる見込みです。

本ファンドは、本ホテルの改修投資が、金刀比羅宮の表参道という好立地にありながら閉館状態にあったホテルの再開業を可能とするものであり、地域経済の活性化を目指す本ファンドの趣旨に合致することから、地域金融機関と協調して投資を実行いたしました。

本ファンドは、投資対象事業者に対する支援等を通じて、今後も豪雨災害及び新型コロナウイルス感染症による影響からの回復に貢献してまいります。

※和田邦坊(1899-1992): 琴平町出身。新聞漫画家、小説家、農事講習所教員、讃岐民芸館初代館長、画家など多彩な分野で活躍したマルチクリエイター。「灸まん」のパッケージもデザイン。

【「UDON na HOTEL 琴平」改装後概観】 2025 年 10 月 3 日オープン予定



外観



ロビー



うどん ROOM



ロフト付4ベッドルーム

※写真はすべてイメージパースです

【こんぴら堂が製造する和菓子「灸まん」】



【投資先の概要】

企業名	株式会社こんぴら堂
本社所在地	香川県仲多度郡琴平町 798
設立年月	1961 年 12 月
代表者	位野木 正
事業内容	菓子製造業、飲食業、美術館業、不動産賃貸業

【西日本広域豪雨復興支援ファンドの概要】

<https://www.revic.co.jp/business/fund/34.html> 機構ホームページをご参照ください。

以上

＜お問い合わせ先・ご相談の連絡先＞

株式会社地域経済活性化支援機構

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル9階

代表: TEL 03-6266-0310

地域活性化支援本部: TEL 03-6266-0590